

2009年3月期 第3四半期決算 説明資料

2009年2月13日

株式会社CSKホールディングス

・2009年3月期 第3四半期決算の業績概要

- 情報サービス事業の業績
- 金融サービス関連事業の業績

・2009年3月期 通期業績の見通し

<免責事項>

本資料は、業績およびグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、CSKホールディングス及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

2009年3月期 第3四半期決算のポイント

情報サービス事業： 戦略的事業投資やビジネスサービスの不振により減益。

テクノロジーサービス： 生損保向け開発やアウトソーシングが堅調に推移。受注残は対前年同期比+7.1%。

ビジネスサービス： 証券向けASP、テクニカルサポート、製品検証を中心に減益。

サービスプロバイダー型の新サービス創出に向けて、経営資源を再配分し、成長を目指す。

金融サービス事業： 不動産の評価を厳格に算定し、減損を計上。来期以降のリスクを抑制。

不動産証券化事業については引き続き、流動性を重視したオペレーションを実施。

その他の金融サービス事業においては、保有資産売却、事業売却、新規投資凍結などの整理を推進。

証券事業： 一層のコスト削減を進め、早期に収益回復を目指す。

不採算事業からの撤退や縮小、組織・人事・営業体制の改革を行い、リテールへ経営資源を集中。

経営体質の強化を目指し、「コスト削減を徹底」。販売管理費を対前年同期比23.3億円削減。

財務体質の早期改善： フリーキャッシュフローの増加策を講じ、有利子負債の削減を推進。

金融サービス運用資産を中心とした保有資産の早期売却、本社移転計画の中止などの投資抑制、加えて

情報サービス事業において、収益力強化施策の推進、および徹底したコスト削減を実施し、財務体質の改善。

(単位:百万円)

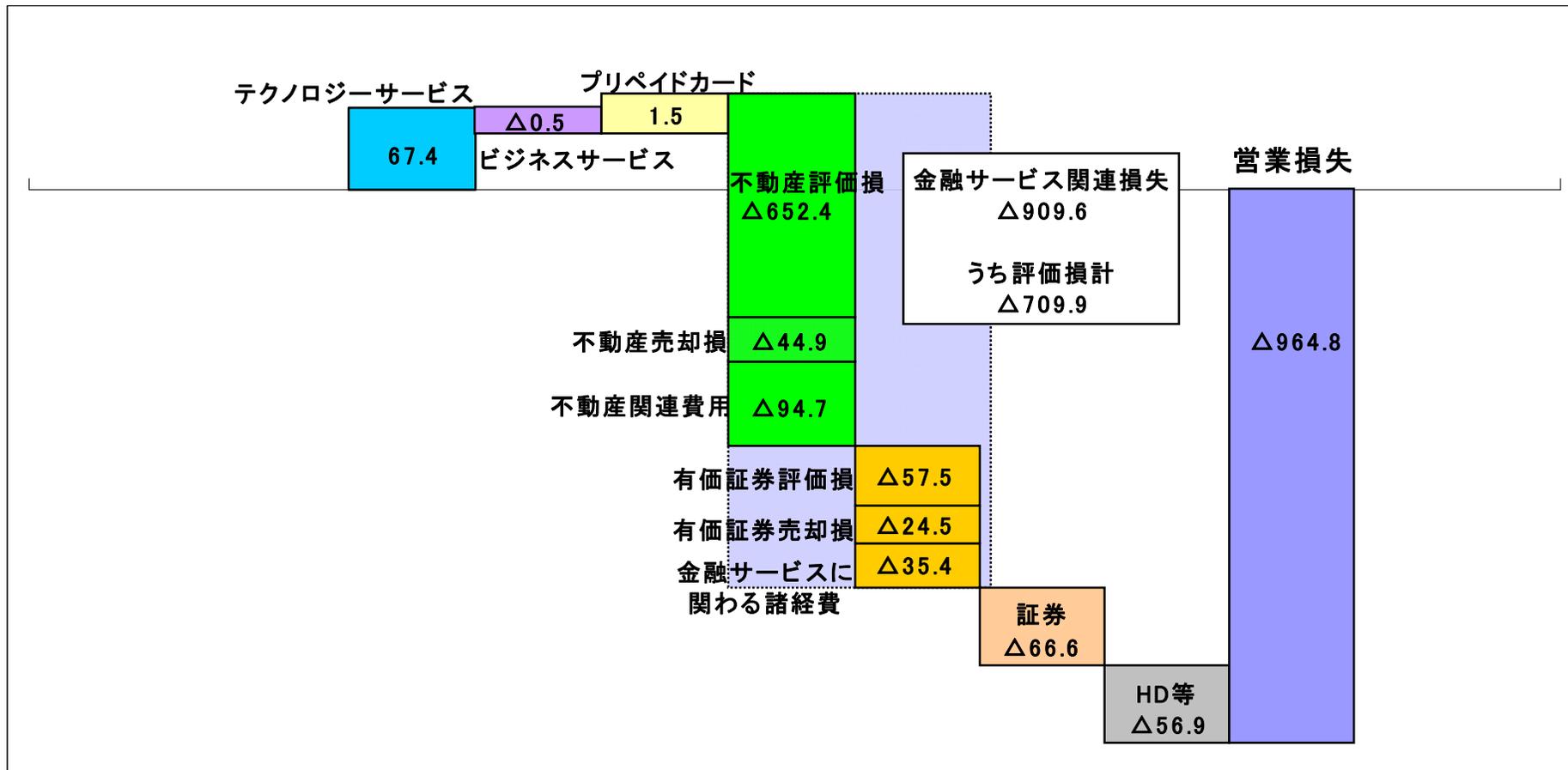
	'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	増減率
売上高	178,967	151,288	△27,678	△15.5%
売上総利益	68,728	△46,916	△115,645	△168.3%
売上総利益率	38.4%	△31.0%	△69.4%	-
販売管理費	49,109	49,565	455	0.9%
営業利益	19,618	△96,481	△116,100	-
営業利益率	11.0%	△63.8%	△74.7%	-
経常利益	20,878	△95,364	△116,242	-
四半期純利益	13,514	△99,327	△112,841	-

(単位:円)

	'07/4-12	'08/4-12	前年同期比
1株当たり利益	183.45	△1,307.75	△1,491.20
1株当たり純資産	2,524.21	1,049.41	△1,474.80

‘08/4-12 セグメント別内訳

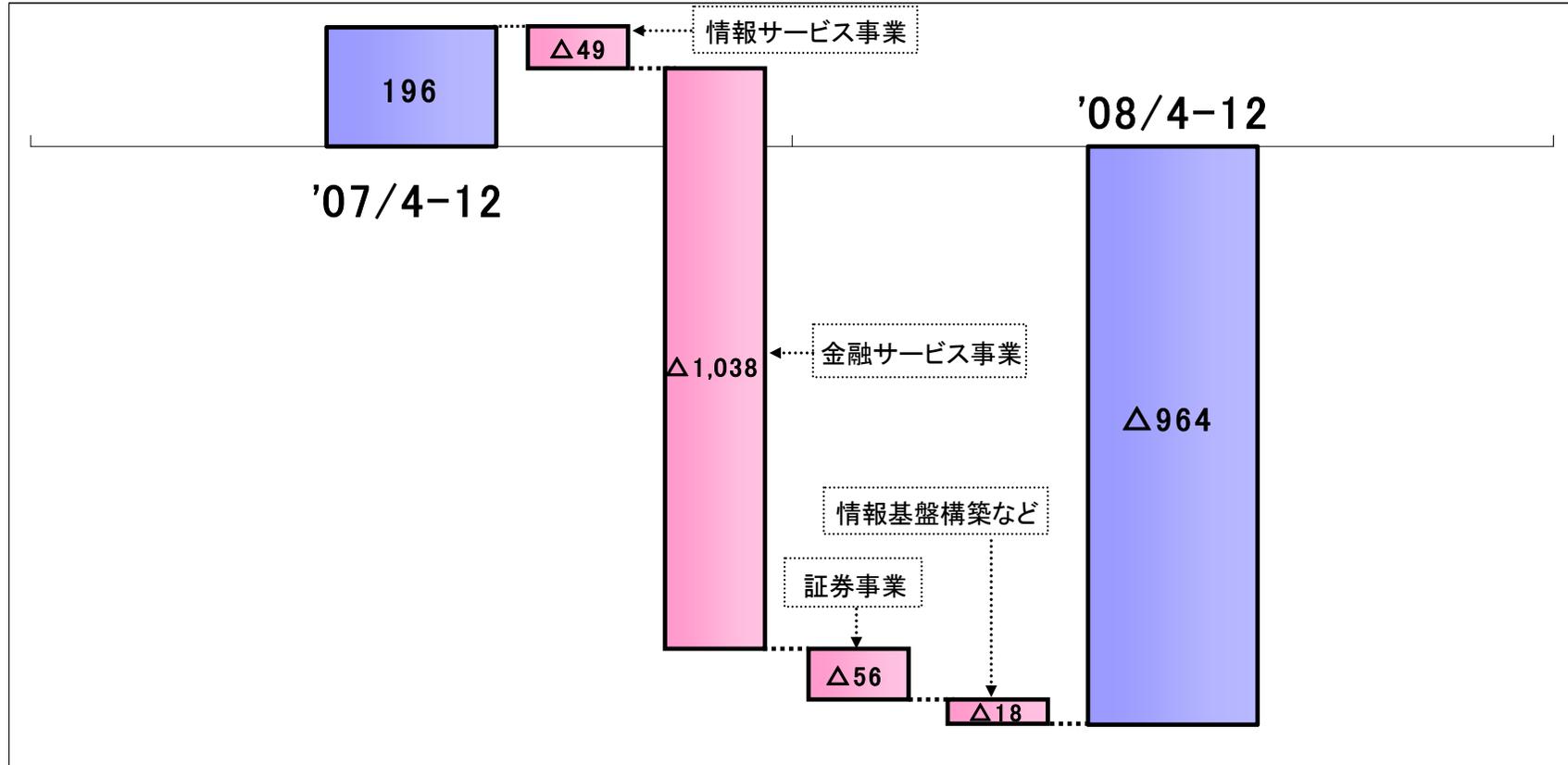
(単位: 億円)



営業利益の対前年同期比増減要因

営業利益 '07/4-12 VS '08/4-12

(単位:億円)



販売管理費・営業外損益の内訳

(単位:億円)

販売管理費	'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	備考
人件費	221.0	228.3	7.3	新人増等
業務委託料	63.2	51.1	△12.0	コスモ証券でのコスト削減等
減価償却費	20.1	30.7	10.5	CSKホールディングス・コスモ証券での設備増加
家賃	39.4	43.1	3.7	営業拠点の拡大、単価の上昇等
その他	147.1	142.2	△4.9	主な内容: レンタル料、研究開発費、通信費等
販売管理費 計	491.0	495.6	4.5	

営業外収益	'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	備考
受取利息	2.9	0.8	△2.0	QUO会計方針変更により売上計上等
受取配当金	4.0	3.9	△0.0	保有有価証券に係る配当金
カード退蔵益	7.8	7.3	△0.5	プリペイドカードの未使用見込分が減少
その他	8.7	8.4	△0.3	主な内容: 家賃収入、助成金収入等
営業外収益 計	23.6	20.5	△3.0	

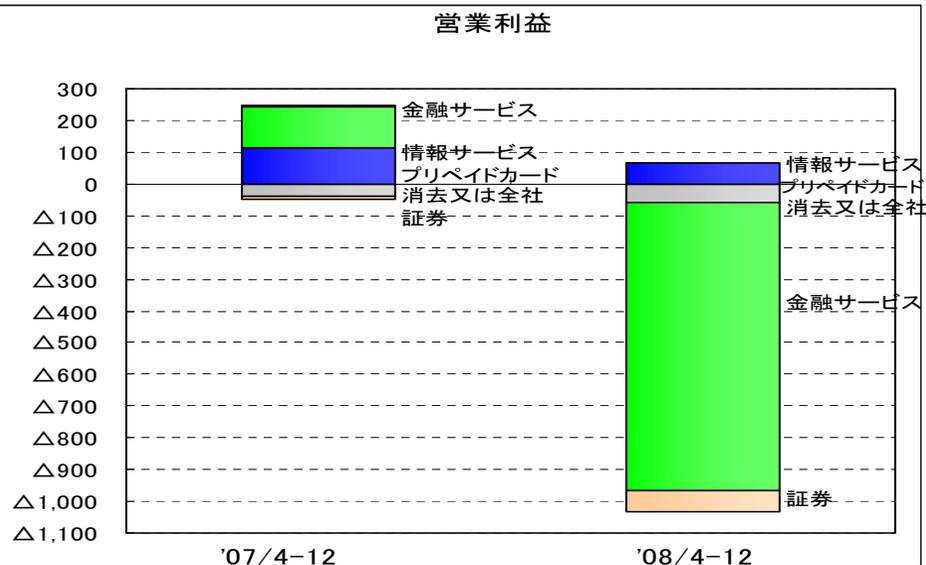
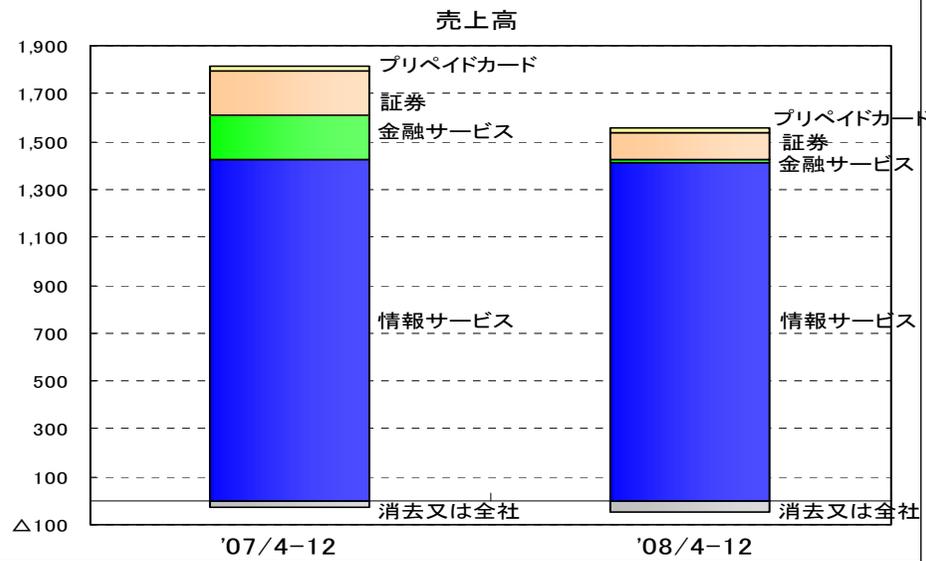
営業外費用	'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	備考
支払利息	0.4	0.1	△0.3	売上原価への振替額増加
投資有価証券売却損	2.8	-	△2.8	保有有価証券の売却
為替差損	1.3	2.6	1.3	為替の差異に伴う損失
退職給付引当金繰入額	1.9	1.9	0.0	会計基準変更時差異の償却額
転籍調整費用	1.1	-	△1.1	転籍に伴う給与調整額
その他	3.2	4.6	1.3	主な内容: 証券代行手数料、投資事業組合損失等
営業外費用 計	11.0	9.4	△1.6	
営業外損益 Net	12.5	11.1	△1.4	

特別損益の内訳

(単位: 億円)

特別利益		'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	備考
投資有価証券売却益	2.7	-	△2.7		投資有価証券の売却益
事業譲渡益	-	4.9	4.9		子会社事業の譲渡益
持分変動利益	3.6	-	△3.6		ペリサーブの増資に伴う持分比率変動利益
金融商品取引責任準備金戻入益	-	7.1	7.1		金融商品取引法施行に伴う金融商品取引責任準備金の戻入益
事業所移転補償金	9.5	-	△9.5		子会社の本店、事業所移転に伴う補償金
その他	1.8	3.1	1.3		投資有価証券売却益、固定資産売却益、貸倒引当金戻入益 等
特別利益 計	17.7	15.3	△2.4		
特別損失		'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	備考
固定資産除却損	6.2	-	△6.2		子会社の事業用資産の除却 等
減損損失	-	27.5	27.5		子会社の事業用資産の減損 等
開発等損失引当金繰入額	5.1	-	△5.1		赤字PRJによる損失引当金の繰入額
事業所移転損失	6.4	-	△6.4		子会社 本店店舗移転費用
証券取引責任準備金繰入額	1.8	-	△1.8		証券取引責任準備金の繰入額
金融先物取引責任準備金繰入額	0.0	-	△0.0		金融先物取引責任準備金の繰入額
事業再構築に係る損失	-	13.6	13.6		コスモ証券 事業再構築に係る損失
本社建設中止に係る損失	-	24.9	24.9		本社建設中止に伴う売買契約違約損失に係る引当金の繰入額 等
その他	4.5	17.9	13.3		貸倒損失、投資有価証券評価損 等
特別損失 計	24.1	84.0	59.8		
特別損益 Net	△6.4	△68.7	△62.2		

セグメント別業績

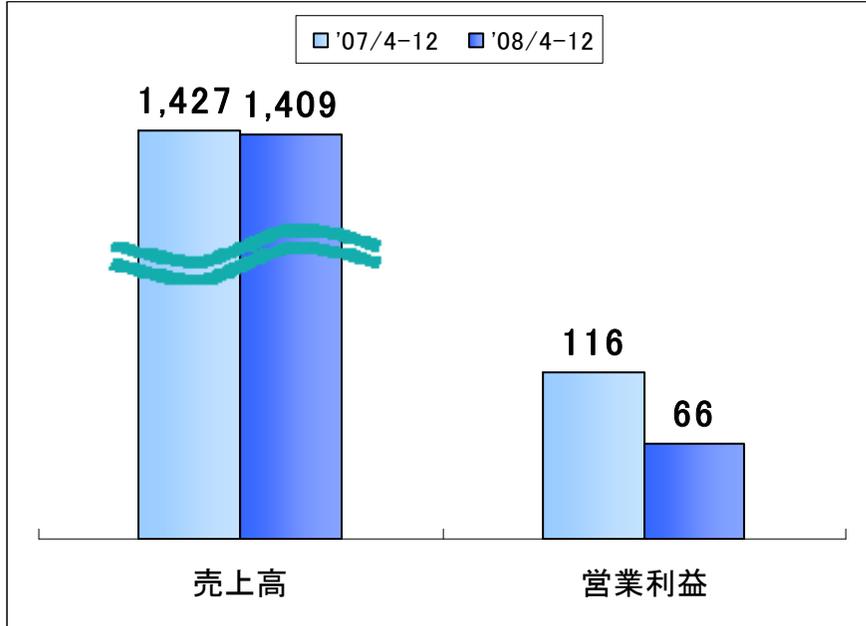


(単位: 億円)

	'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	増減率
情報サービス事業				
売上高	1,427	1,409	△18	△1.3%
営業利益	116	66	△49	△42.5%
金融サービス事業				
売上高	183	18	△164	△89.9%
営業利益	129	△909	△1,038	-
証券事業				
売上高	187	113	△73	△39.4%
営業利益	△10	△66	△56	-
プリペイドカード事業				
売上高	18	20	2	12.9%
営業利益	△0	1	2	-
消去又は全社				
売上高	△27	△49	△22	-
営業利益	△38	△56	△18	-
合計				
売上高	1,789	1,512	△276	△15.5%
営業利益	196	△964	△1,161	-

情報サービス事業の業績(1)

(単位:億円)



<情報サービス事業: 売上△1.3%、営業利益△42.5%>

戦略的事業投資による費用の増加、データセンタ新設・増床に伴う減価償却費の増加や不採算プロジェクトなどの影響に加え、ビジネスサービスを中心に収益性が悪化。

		'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	増減率
CSK-SYS Grp ※ ¹ (再編各社合計)	売上高	878	867	△10	△1.2%
	営業利益	83	65	△18	△21.8%
JIEC	売上高	108	105	△3	△2.8%
	営業利益	10	10	△0	△4.5%
VERISERVE	売上高	65	57	△7	△11.7%
	営業利益	10	4	△5	△54.3%
SWC、CCO-Grp 合計※ ²	売上高	197	187	△10	△5.1%
	営業利益	14	5	△8	△61.0%
CSK-SS	売上高	92	82	△9	△10.1%
	営業利益	10	△2	△12	-
その他、連結消去 ※ ³	売上高	86	108	22	25.3%
	営業利益	△12	△16	△3	-
情報サービス事業	売上高	1,427	1,409	△18	△1.3%
	営業利益	116	66	△49	△42.5%
営業利益率		8.1%	4.7%	△3.4%	

※¹ 2007/7より再編のため合算ベース。

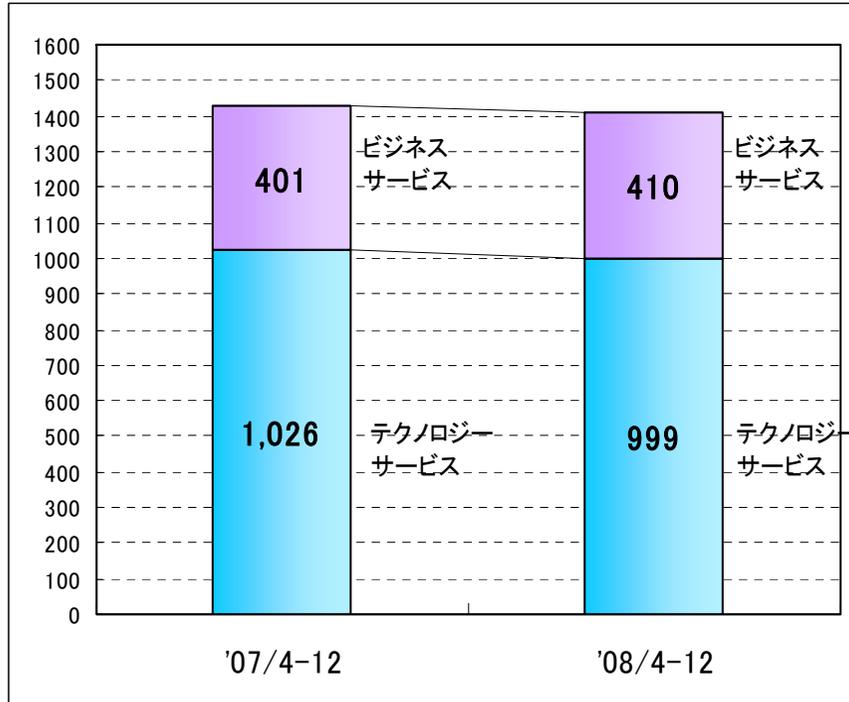
※² 2008/1より再編のため合算ベース。

※³ その他の会社業績と連結消去の合算値を記載。

情報サービス事業の業績(2)

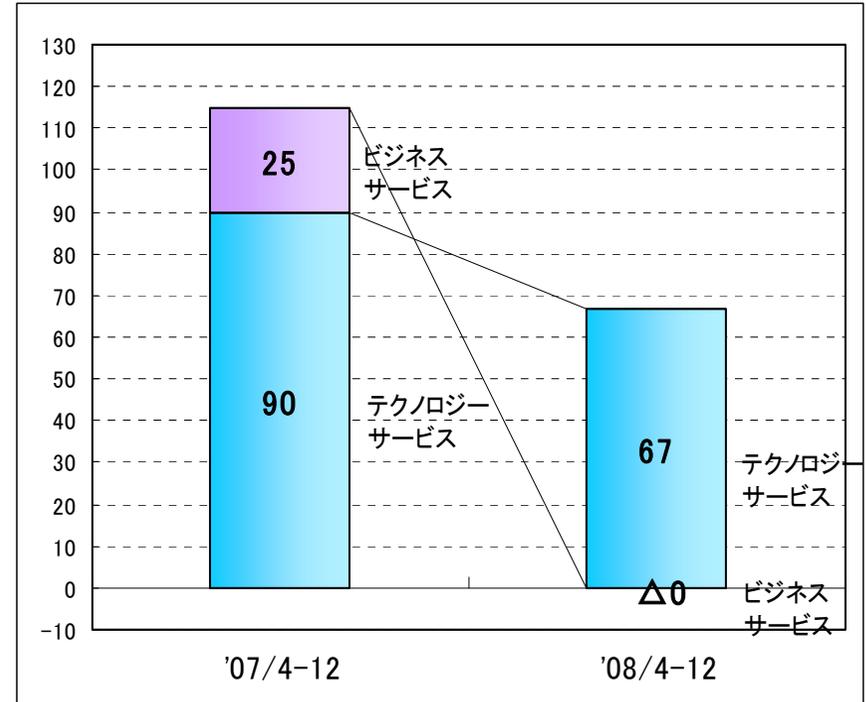
情報サービス事業 売上高

(単位:億円)



情報サービス事業 営業利益

(単位:億円)



○テクノロジーサービス:

売上: 生損保向けシステム開発やアウトソーシングが堅調に推移するも、製造業・通信業向けの減少などにより減収。

営業利益: 戦略的事業投資やデータセンタ新設・増床に伴う減価償却費の増加、不採算プロジェクトなどの発生により減益。

○ビジネスサービス:

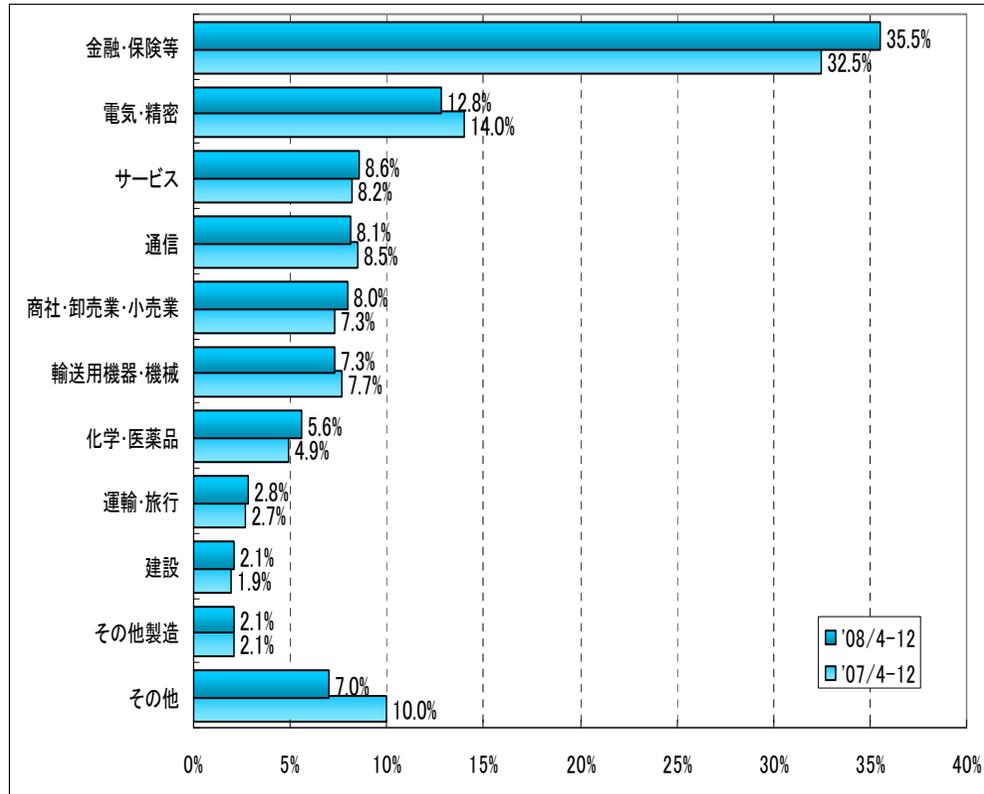
売上: フルフィルメントサービスの売上が増加するも、市況悪化やコスト削減・製品開発投資抑制の影響を受け、証券向けASP、テクニカルサポート、製品検証を中心に減収。

営業損失: 証券向けASP、テクニカルサポート、製品検証を中心とした減収に加え、新ASP稼動に伴う原価の増加により減益。

情報サービス事業の業績(3)

業種別売上推移

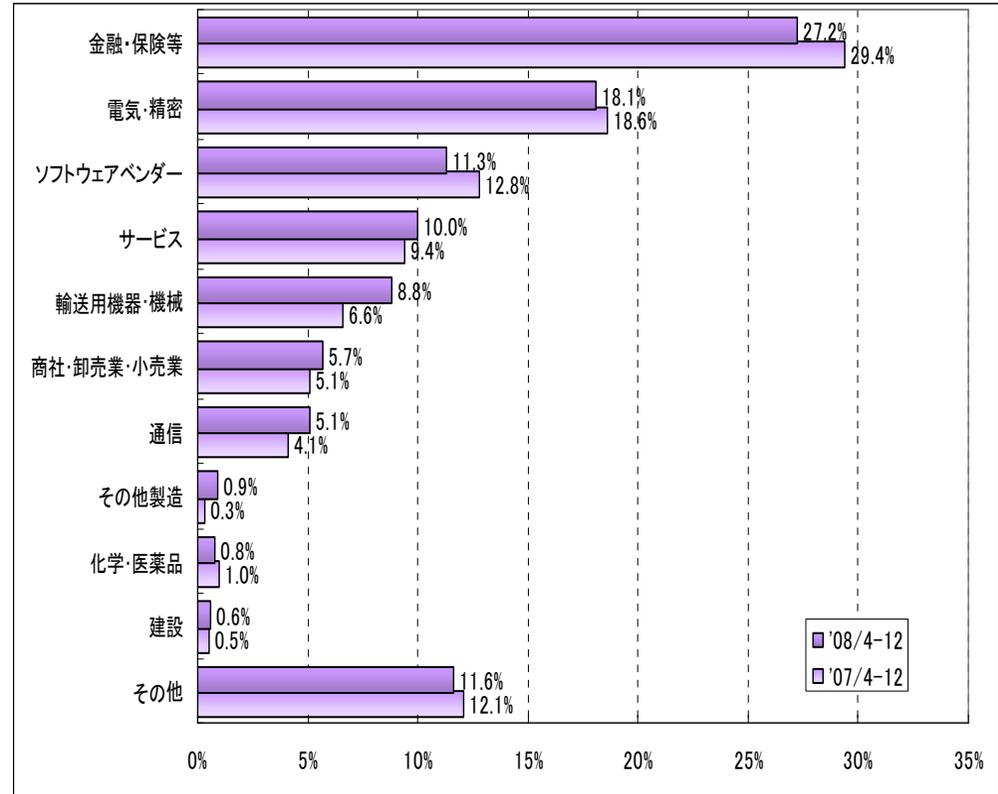
<テクノロジーサービス>



<テクノロジーサービス>

システム開発、システム運用、ITアウトソーシングなどのITサービス

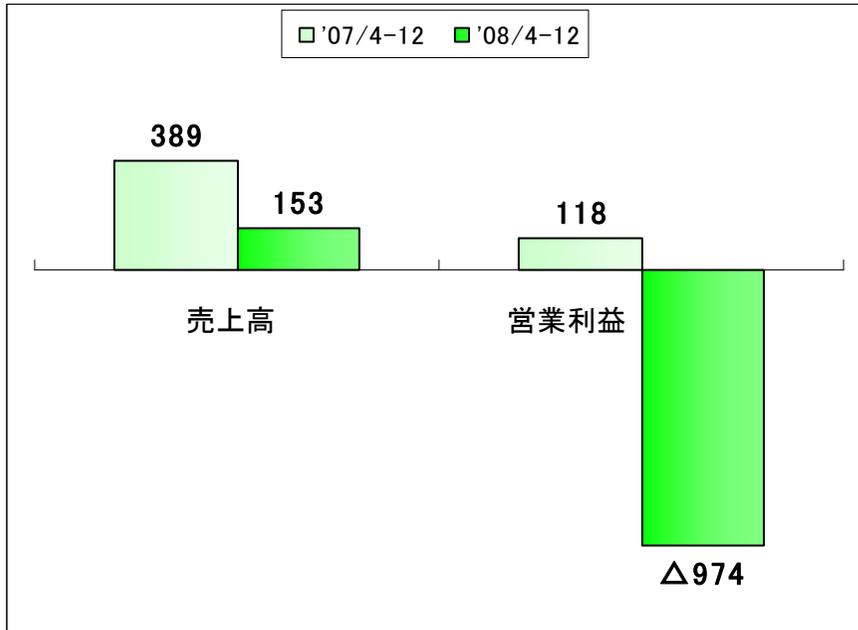
<ビジネスサービス>



<ビジネスサービス>

テクニカルサポートなどのコンタクトセンター業務やその他のバックオフィスサービス

金融サービス関連事業の業績(1)



(単位: 億円)

		'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	増減率
金融サービス事業	売上高	183	18	△164	△89.9%
	営業利益	129	△909	△1,038	-
証券事業	売上高	187	113	△73	△39.4%
	営業利益	△10	△66	△56	-
プリペイドカード事業	売上高	18	20	2	12.9%
	営業利益	△0	1	2	-
金融サービス関連事業	売上高	389	153	△236	△60.6%
	営業利益	118	△974	△1,092	-

※ 金融サービス関連事業 = 金融サービス事業、証券事業、プリペイドカード事業の3つの事業を合わせた総称

<金融サービス関連事業: 売上 △60.6%、営業損失 △974億円>

ー金融サービス事業:

前期に大型投資案件の精算があったことに加え、保有する投資不動産案件を厳格に評価したことによる減損、および売却損を計上。また、有価証券に關しても評価減、売却損を計上し、対前年同期比減収減益。

ー証券事業:

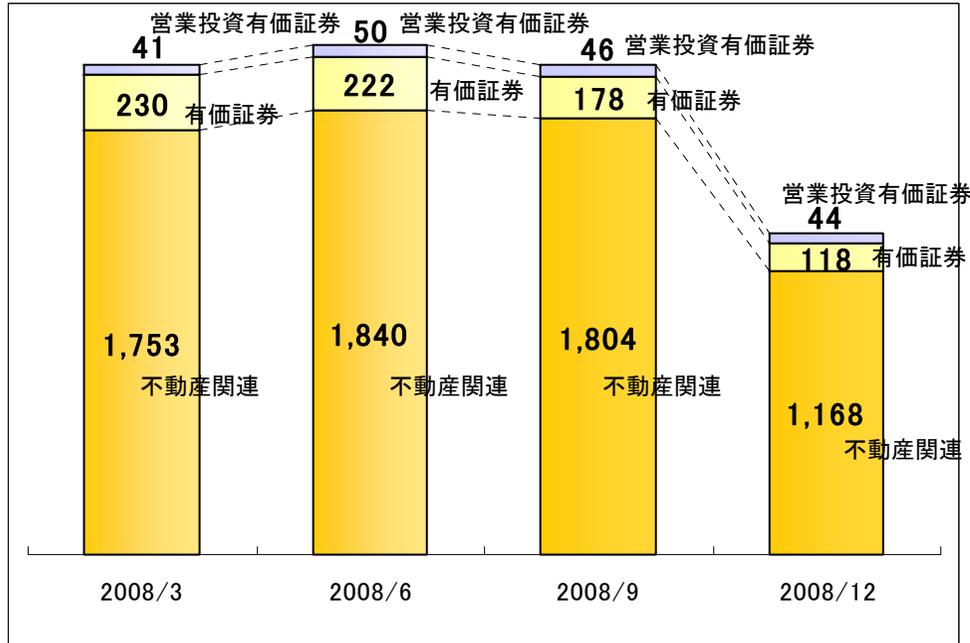
株式市場の低迷による株式委託手数料の減少やトレーディング収益の減少により減収。経営体質強化を目指したコスト削減を継続。

ープリペイドカード事業:

販売促進ツールなどのギフト利用が堅調に推移したことに加え、会計方針の変更に伴うカード預り金の運用収益が増加し増収。

金融サービス関連事業の業績(2)

金融サービス事業の投資残高推移



(単位: 億円)

	2008/3	2008/6	2008/9	2008/12	比率
営業投資有価証券	41	50	46	44	-
金融サービス運用資産	1,984	2,062	1,983	1,286	100%
有価証券	230	222	178	118	9.2%
不動産関連	1,753	1,840	1,804	1,168	90.8%
金融サービス負債	443	441	317	427	

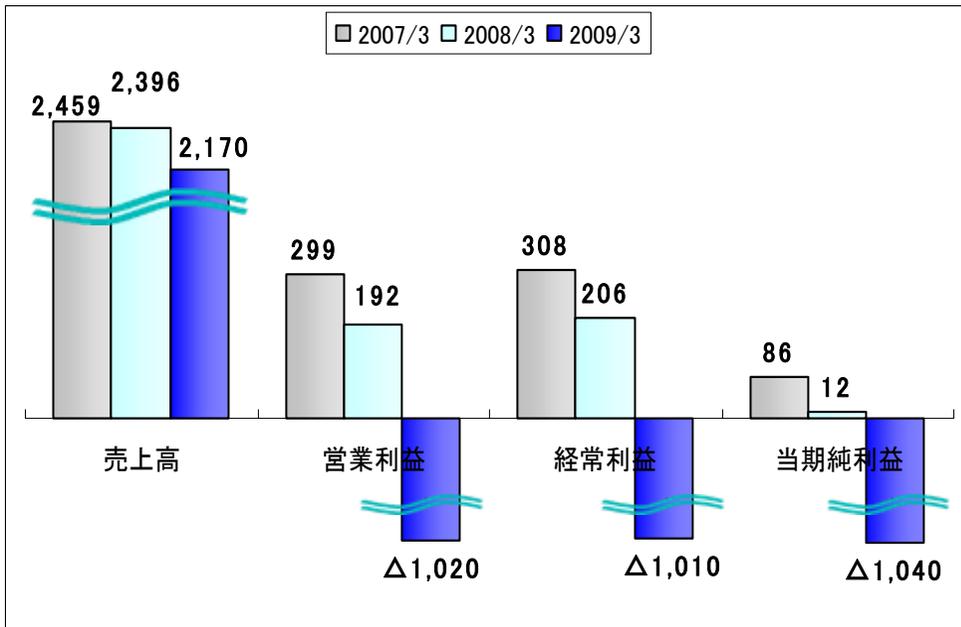
(単位: 億円)

	'07/4-12	'08/4-12	前年同期比	備考
営業キャッシュ・フロー	△255	△122	132	金融サービス運用資産が減少するも税前損失が大きいいためマイナス
投資キャッシュ・フロー	△278	△160	117	主に有形固定資産及び投資有価証券取得 等
財務キャッシュ・フロー	△14	17	32	短期借入金の増加
キャッシュ・フロー 計※	△548	△270	277	
現預金残高	505	321	△184	

※：換算差額含む。

通期業績予想

(単位: 億円)



	2007/3	2008/3	2009/3予想	前期比	増減率
売上高	2,459	2,396	2,050	△346	△14.5%
営業利益	299	192	△1,020	△1,212	-
営業利益率	12.2%	8.0%	△49.8%	△57.8%	-
経常利益	308	206	△1,010	△1,216	-
当期純利益	86	12	△1,040	△1,052	-

	2007/3	2008/3	2009/3予想	前期比
1株当たり利益	117.35	17.34	△1,350.07	△1,367.41